

2025

若者よ未来を熱く語れ

万博と未来ビジネスを考える



実施報告



趣旨

近畿経済産業局では、学生の方などを対象に、当局職員や企業の方と「国際博覧会と2025年頃までの近未来の技術やビジネス」について、ともにディスカッションする「出前ゼミ」を開催いたしました。(9校14回、延べ240名)

本事業は、関西の大学や専門学校等に当局職員と実践的な企業の方などが出向き、万博とは何か！更には、2025年頃の未来の技術やビジネスをどう創るのか！等をテーマに、インタラクティブな意見交換形式によるゼミを実施するものです

万博とはなんだ

1970に見た夢

温水洗浄便座	無線電話 TV電話	電波時計	エアドーム
サインシステム	全天候スクリーン映像	ピクトグラム	動く歩道
リニアモーター鉄道	ファーストフード	月の石	初めての外国人

2025に見る夢

いのち輝く未来社会のデザイン "Designing Future Society for Our Lives"



2025未来ビジネス

- 若者未来ビジネスを想う
 - ・100年以上前から予想されてきた未来はどのように実現されてきたか
 - ・社会や世界の向かう方向
 - SDGsなど地球規模でのニーズ
 - ・現時点での様々な未来の可能性
 - ・常識を越えた斬新な発想のススメ

- 2025年へのイマジネーション
 - ・技術の進化はどうなる
 - ・若者が創りたい未来像
 - ・新たなビジネスの可能性
 - ・今からすべきACTION

企画&事務局



近畿経済産業局産業部産業課
 担当 (左から順に) 石原、濱崎、村尾
 電話 06-6966-6021



実施概要（アンケート結果を中心に）

- ▶ 実施時期 : 2018年7月～11月
- ▶ 協力大学等 : 9校
- ▶ 実施回数 : 14回
- ▶ 延べ参加人数 : 240名
- ▶ 協力企業 : 6企業



実施時の代表的な進行パターン

1. 説明

- ・万博について
- ・未来ビジネスについて

2. 未来企業プレゼン

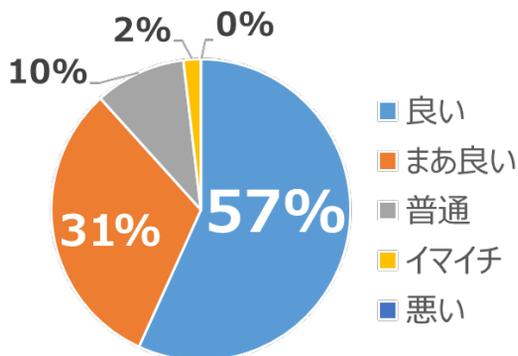
- ・新ビジネス極意
- ・問題提起等

3. グループ議論

- ・2025年の未来の新ビジネスを発想

実施結果（アンケートまとめ） ※（ ）は回答人数

- ▶ 全般 : 良い(128) まあ良い(69) 普通(22) イマイチ(4) 悪い(0)



多かったコメント

- ・万博について知る機会がなかったので新鮮だった
- ・ディスカッションで自分には無い発想を共有できた
- ・堅苦しくなく気軽な議論ができた

▶ 万博に対する理解

よく分かった(132) 少し分かった(74) あまり分からなかった(3) 知っていた(14)

▶ 2025年の大阪・関西の万博招致について

是非、招致したい(150) できれば開催 (73) 開催されればよいとは思わない(2)

▶ 2025年大阪・関西万博が実現されるとすればどのような万博が良いと思うか

(代表例)

- ・日本の文化・技術が活かされる万博
- ・誰もが（子ども、大人、男女、国籍など）隔たりなく参加し楽しめる万博
- ・未来体験型の万博
- ・万博開催後も意味のあるものとして使い続けられるもの

▶ 未来ビジネスについて

- ・自分も新しいビジネスの発想にチャレンジしたい(114)
- ・どのような新ビジネスが生まれつつあるのか更に知りたい(106)
- ・実際には実現は困難であると感じた(12)

〈参考〉

「2025万博と未来ビジネスを考える出前ゼミ」開催一覧

(H30.11.20 現在)

	日程	大学/学校名	参加人数
1 / 2	7月11日(水) ①15:00~16:30 ②16:40~17:40	大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 場所：同大学 吹田キャンパス（吹田市）	9名
3	7月21日(土) 14:00~16:00	UMEDAIプロジェクト(※) 場所：ABC-Martビル UMEDAI会議室（大阪市北区）	26名
4	9月26日(水) 15:10~17:10	帝塚山学院大学（学内募集） 場所：同大学 泉ヶ丘キャンパス（堺市南区）	8名
5	10月6日(土) 13:00~17:00	奈良先端科学技術大学院大学（学生に加え一般からも募集） Cross×Cross事業（多様性と創造的協調に基づくアントレプレナー育成プログラム）とのコラボ 場所：大阪イノベーションハブ（大阪市北区）	14名
6	10月12日(金) 15:00~16:30	近畿大学（学内募集） 場所：同大学 東大阪キャンパス（東大阪市）	22名
7	10月18日(木) 15:10~16:40	関西学院大学経済学部（秋吉ゼミ） 場所：同大学 西宮上ヶ原キャンパス（西宮市）	28名
8	10月20日(土) 13:00~17:00	奈良先端科学技術大学院大学（学生に加え一般からも募集） Cross×Cross事業（多様性と創造的協調に基づくアントレプレナー育成プログラム）とのコラボ 場所：大阪イノベーションハブ（大阪市北区）	14名
9	10月22日(月) 10:45~12:20	(学法) エール学園 応用日本語学科大学院進学コース 場所：同学園 5号館（大阪市浪速区）	14名
10	10月24日(水) 13:20~15:00	(学法) エール学園 国際ビジネス学科貿易・経営ビジネスコース 場所：同学園 3号館（大阪市浪速区）	39名
11	10月26日(金) 15:00~17:00	龍谷大学政策学部（中森ゼミ） 場所：同大学 深草キャンパス（京都市伏見区）	12名
12	10月29日(月) 16:50~18:50	関西学院大学国際学部（木本ゼミ） 場所：同大学 西宮上ヶ原キャンパス（西宮市）	26名
13	11月12日(月) 13:00~16:10	大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻（学内募集） 場所：同大学 吹田キャンパス（吹田市）	18名
14	11月16日(金) 16:30~18:30	関西大学商学部 場所：同大学 千里山キャンパス（吹田市）	10名

(※) (一社)未来教育推進機構が中心となり、「人生を変える大学」と称して、学生、企業、留学生など異なる様々な人が出会い交わり刺激を受け学び合う空間を提供し、新しい学び方を世界に発信していくことを目指すプロジェクト

(9校 計14回 延べ240名)

「2025万博と未来ビジネスを考える出前ゼミ」 実施状況（サマリー）



大阪大学大学院
(平成30.7.11 参加者9名)

UMEDAIプロジェクト
(平成30.7.21 参加者26名)



帝塚山学院大学
(平成30.9.26 参加者8名)



奈良先端科学技術大学院大学
(平成30.10.6 参加者14名)

近畿大学
(平成30.10.12 参加者22名)



関西学院大学
(平成30.10.18 参加者28名)



奈良先端科学技術大学院大学
(平成30.10.20 参加者14名)

学校法人エール学園
(平成30.10.22,24 参加者14名,39名)



龍谷大学
(平成30.10.26 参加者12名)



関西学院大学
(平成30.10.29 参加者26名)

大阪大学大学院
(平成30.11.12 参加者18名)



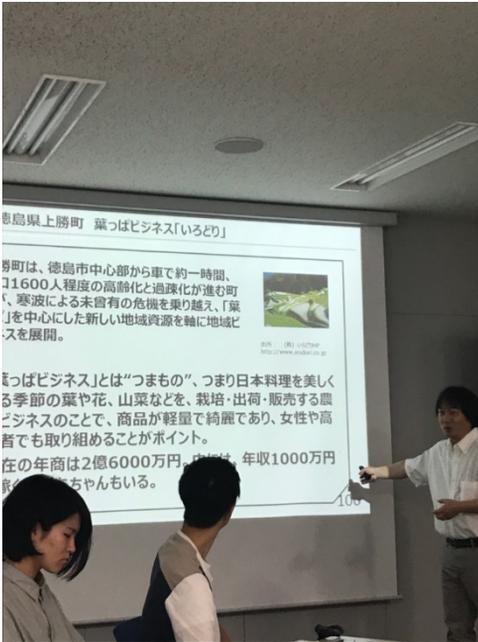
関西大学
(平成30.11.16 参加者10名)

大阪大学大学院 工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 における「未来ゼミ」実施風景

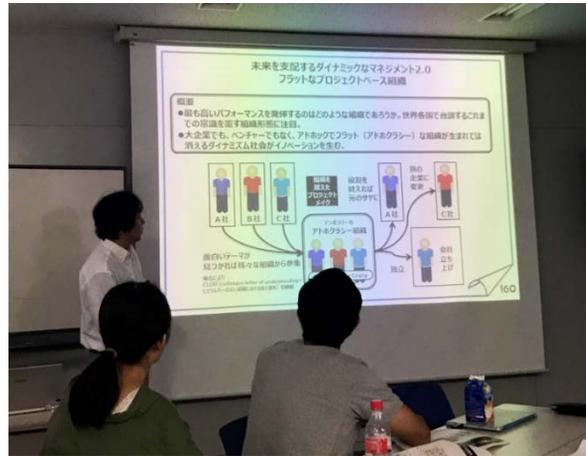
実施日：平成30.7.11（水）①15:00-16:30 ②16:40-17:40

場所：大阪大学 吹田キャンパス（吹田市）

参加者：同大学大学院 工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻の学生 9名



近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。



「究極の自動化」「田舎の再生」をテーマにビジネスアイデアを検討。

本ゼミでは「球体のパーソナルモビリティ」「欧州からの留学生等を対象にした国別交流会」等のユニークなアイデアが提案された。

UMEDAI (一般社団法人 未来教育推進機構 プロジェクト)

における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.7.21 (土) 14:00-16:00

場 所：大阪市北区茶屋町1-27 ABC-MART 梅田ビル7F UMEDAI 会議室

参加者：京阪神の14大学の学生26名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。



6 グループに分かれ、2025年頃までに考えられる、「究極の自動化」「田舎の再生」「命輝く未来の欲望」等のテーマについてのビジネスアイデアを検討



個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。

本ゼミでは、「**ジンクスを利用した田舎への誘客**」等のユニークなアイデアが提案された。

注：UMEDAIについて

(一社)未来教育推進機構が中心となり、「人生を変える大学」と称し、学生、企業、留学生など異なる様々な人が出会い交わり刺激を受け学び合う空間を提供し、新しい学び方を世界に発信していくことを目指す若者教育プロジェクト。

帝塚山学院大学における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.9.26（水） 15:10-17:10

場 所：帝塚山学院大学 泉ヶ丘キャンパス（堺市南区）

参加者：同学の学生8名



近畿経済産業局より万国博覧会と新発
想未来ビジネスについて説明。特に
2025年をターゲットにこれまでにない発
想への志向を提案。



植物素材を用いた食の力で社会課
題の解決に取り組まれている、**不二
製油株式会社 大山様**より、食の未
来についてご講演。



2グループに分かれ、2025年頃まで
に考えられる、「**体に良いクリーム**」を
テーマにしたビジネスアイデアを検討。

個人毎の検討の後、グループ毎にディ
スカッションし、グループのベストアイデア
を決定。

本ゼミでは、「**クリームから加工食品
ではなく、ヘアワックスを作る**」等のユニ
ークなアイデアが提案された。

CROSS×CROSS (奈良先端科学技術大学院大学とのコラボワークショップ)

における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.10.6（土）13:00-17:00

場 所：大阪イノベーションハブ（グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC7階）

参加者：奈良、大阪、京都の学生、社会人14名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。

ユニークな**ロボット事業**を展開されている、**マッスル株式会社 玉井社長**のご講演。講演後は玉井社長に積極的に質問する姿が見られた。



4 グループに分かれ、2025年頃までに考えられる、「**未来のロボットビジネス**」をテーマにしたビジネスアイデアを検討。

個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。

本ゼミでは、「**ミスをするロボットを活用した子ども教育**」等のユニークなアイデアが提案された。



注：cross × cross|について
文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業採択プログラムの一環として、奈良先端科学技術大学院大学が実施するワークショップ。

近畿大学における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.10.12（金）15:00-16:30

場 所：近畿大学 東大阪キャンパス

参加者：同大学の学生22名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。



植物素材を用いた食の力で社会課題の解決に取り組まれている、不二製油株式会社大山様より、食の未来についてご講演。



4グループに分かれ、「2025年の未来型健康食品」をテーマにビジネスアイデアを検討。

個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。

本ゼミでは、「食べると食べたい味になる食べ物」等のユニークなアイデアが提案された。

関西学院大学 経済学部 (秋吉ゼミ)

における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.10.18 (木) 15:10-16:40

場 所：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス (西宮市)

参加者：同大学 経済学部 秋吉ゼミの学生 28名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。

6グループに分かれ、「**2025年の田舎の飛躍方法**」をテーマにビジネスアイデアを検討。



個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。本ゼミでは、「**最新技術で田舎空間に有名キャラクターを出現させる**」等のユニークなアイデアが提案された。

CROSS×CROSS (奈良先端科学技術大学院大学とのコラボワークショップ)

における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.10.20 (土) 13:00-17:00

場 所：大阪イノベーションハブ (グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC7階)

参加者：奈良、大阪、京都の学生、社会人14名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。

(左) ユニークなロボット事業を展開されている、マッスル株式会社北島様のご講演。

(右) イベントプロデュースに取り組まれている株式会社マッシュ 杉山様のご講演。



4 グループに分かれ、「2025年の画期的なロボットイベント」をテーマにしたビジネスアイデアを検討。

個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。本ゼミでは、「各国の伝統芸能・文化を表現できるロボットで交流するイベント」等のユニークなアイデアが提案された。



注：cross × crossについて

文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業採択プログラムの一環として、奈良先端科学技術大学院大学が実施するワークショップ。

学校法人エール学園における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.10.22（月） 10:45-12:20

平成30.10.24（水） 13:20-15:00

場 所：学校法人エール学園（大阪市浪速区）

参加者：同学園の学生（外国人留学生） 14名（22日）、39名（24日）

近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。



(22日)



(24日)



「日本の文化を紡ぐ」ことをテーマに、歴史的建造物を宿泊施設、レストラン、結婚式などの事業に活用し、後世に残す取り組みをされている、**バリューマネジメント株式会社 趙様**より、まちづくりの未来についてご講演（両日とも）。

訪日旅行手配事業を主軸に、**訪日観光関連事業**を展開されている、**株式会社フリープラス 三澤様**より、観光の未来についてご講演（24日）。



(22日)



(24日)

企業ご説明後、自国と日本の違いという観点で、どのように改良できるかをディスカッション。

龍谷大学 政策学部 (中森ゼミ)

における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.10.26 (金) 15:00-17:00

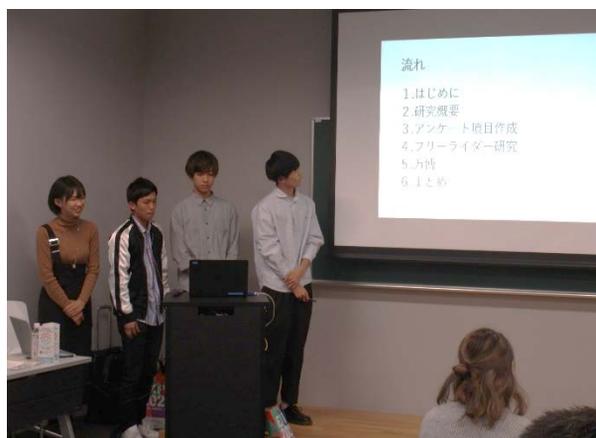
場 所：龍谷大学 深草キャンパス (京都市伏見区)

参加者：同大学 政策学部 中森ゼミの学生 12名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。

ゼミ生からも、人間の心理的な要素が万博への貢献にどのように影響するのかについて、統計的に分析した結果を用いて新たな万博の在り方を提案。



流れ

- 1.はじめに
- 2.研究概要
- 3.アンケート題目作成
- 4.フリーライター研究
- 5.お礼
- 6.まとめ



3グループに分かれ、「2025年の田舎の飛躍方法」をテーマにビジネスアイデアを検討。

個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。

本ゼミでは、「世界中の人が、先進技術で言葉の障壁を超え本音を語り合い、心を健康にする」等のユニークなアイデアが提案された。



関西学院大学 国際学部 (木本ゼミ)

における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.10.29 (月) 16:50-18:50

場 所：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス (西宮市)

参加者：同大学 国際学部 木本ゼミの学生 26名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。

「日本の文化を紡ぐ」ことをテーマに、歴史的建造物を宿泊施設、レストラン、結婚式などの事業に活用し、後世に残す取り組みをされている、**バリューマネジメント株式会社 趙様**より、まちづくりの未来についてご講演。



5グループに分かれ、「あなたの好きな街の2025年のアクション」をテーマにビジネスアイデアを検討。



個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。本ゼミでは「**飲み万博 (天満の庶民的居酒屋での外国人と日本人の交流会)**」等のユニークなアイデアが提案された。

大阪大学大学院 工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.11.12（月）13:00-16:10

場 所：大阪大学 吹田キャンパス（吹田市）

参加者：同大学大学院 工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻の学生 18名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。

ハードウェア開発からwebソリューションの提案・構築まで取り組まれている株式会社プロアシスト橋本様より、ライフサイエンスの未来についてご講演。



4グループに分かれ、「2025年 未来の自動化」をテーマに、何をセンシングし何を自動化するかビジネスアイデアを検討。



個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。
本ゼミでは「歩行をセンシングし、地面の模様が変化（衝突回避）」等のユニークなアイデアが提案された。



関西大学 商学部 における「未来ゼミ」実施風景

実施日：平成30.11.16（金） 16:30-18:30

場 所：関西大学 千里山キャンパス（吹田市）

参加者：同大学 商学部の学生 10名



アイスブレイクのあと、近畿経済産業局より万国博覧会と新発想未来ビジネスについて説明。特に2025年をターゲットにこれまでにない発想への志向を提案。



3グループに分かれ、「あなたの好きな街の2025年のアクション」をテーマにビジネスアイデアを検討。



個人毎の検討の後、グループ毎にディスカッションし、グループのベストアイデアを決定。

本ゼミでは「大阪”えがお”革命（なんば・西梅田で笑い声をエネルギー化）」等のユニークなアイデアが提案された。